

## 多体相関と外場で誘起される集団運動

*Monday, 31 July 2017 14:30 (40 minutes)*

対相関や変形相関など多様な多体相関の存在によって原子核には多彩な真空（相構造）が現れ、その過程や真空の構造が、集団運動の性質に大きな影響を与える。幾つかの具体例などを通して、重い不安定核での新奇な集団運動の発現可能性を議論する。

**Primary author:** Dr YOSHIDA, Kenichi (Kyoto University)

**Presenter:** Dr YOSHIDA, Kenichi (Kyoto University)

**Session Classification:** Deformation and pairing (I)